

看護学講座 臨床看護学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	酒井 明子	平成10年4月ー（平成20年8月より現職）
教授	磯見 智恵	平成13年4月ー平成23年3月、平成26年4月ー（平成27年4月より現職）
准教授	繁田 里美	平成23年4月ー
准教授	月田 佳寿美	平成17年4月ー（平成23年4月より現職）
講師	清水 誉子	平成21年4月ー（平成28年4月より現職）
助教	酒井 彰久	平成28年4月ー
助教	橋本 容子	平成28年5月ー（平成29年4月より現職）

2. 研究概要

研究概要

臨床看護学分野は、成人看護学と災害看護学から構成されており、急性期から終末期までの多様な健康問題および看護ケア、被災地の住民への支援活動を通じた災害看護の実践に根ざした研究など、社会における看護の役割を果たすための研究に取り組んでいる。

研究テーマは、①Advance Care Planningの推進に向けた看護師の行動要因、②車椅子使用者の外出状況と障壁、③女性大腸がんサバイバーの就労、④進行再発がん患者・家族にかかわる看護師の困難感の変化、⑤水害によって被災した高齢者の心身への影響、⑥地域の防災力向上に向けた実践、⑦東日本大震災後の被災者の心理回復過程などである。また、科学研究費や研究助成金等の取得状況について、看護師のACP支援の影響要因の構造の明確化および教育プログラム開発と効果の検証（基盤研究（C））を取得している。

キーワード

がん看護、慢性疾患看護、Advance Care Planning、エンドオブライフケア、意思決定、災害看護、被災者、健康管理、こころのケア

業績年の進捗状況

特色等

成人看護学では、急性期、回復期、慢性期、終末期という多様な健康問題と看護ケアという広範な領域を研究対象としている。主にがん看護、リハビリテーション看護に特化し、がんサバイバーや車いす利用者へのインタビューを通して、当事者を中心とした研究に取り組んでいる。また、がん患者・家族・医療従事者が参加する患者会定期的開催を通して、加療・療養中の患者・家族の身体的・精神的支援を行っているほか、がん患者会会議の企画委員としても参画している。災害看護学では、平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風の被災地に出向き、避難所や応急仮設住宅の被災住民を対象に支援活動を行っており、被災地の活動経験を活かし、「被災者心理に関する研究」や「災害看護の構築に向けた研究」、「行政との協働による避難所運営の検討」など、被災地支援を通じた研究ならびに地域の防災力向上に向けた取り組みを行っている。

また、大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）では、平成26年度より災害看護専門看護師教育課程、平成27年度よりがん看護専門看護師教育課程が開始され、災害看護・がん看護の実績・経験を有する講師を他の専門領域や医療機関より招聘し、本学の教員と協同し、実践的かつ専門的に学び活動する高度実践看護師の育成を行っている。その他に臨床看護学研究会を開催し、大学院修了生や専門看護師を中心にさまざまな施設から看護師や教員が集まり、臨床や教育における看護の課題をテーマとして理論学習や事例検討を行っている。

本学の理念との関係

福井大学の理念である「高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進する」では、科学研究費補助による基盤研究、各教員の研究活動において、個々の教員の専門性を活かし地域の医療機関や企業・他学部との協働も含め、より高い水準の研究活動を展開し、その成果を教育や看護実践に還元している。

「地域、国および国際社会に貢献し得る人材の育成」では、各専門分野に関する研究活動にて得た知見を学部や修士課程の学生への講義・演習・研究指導に活かしながら、本領域の教員は日々研鑽を続けている。

「独創的かつ地域特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究および医学研究を行い、専門医療を実践する」では、患者・地域住民を対象とした社会活動やプロジェクトに学生がボランティアとして参画するなど、医療を受ける対象と学生が直接的に関わる機会を設ける取り組みを継続することにより実践されている。臨床看護学では、本学の理念に準じ、看護の対象となる人間を尊重した、高度な知識と技術をもち、信頼し得る専門職を育成するため、看護教育、研究活動、地域貢献に取り組んでいる。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2015～2020年分	2021年分	2015～2020年分	2021年分
和文原著論文		7	0	—	—
	ファーストオーサー	1	0	1.688(1.688)	0(0)
英文論文	コレスポンデントオーサー	0	0	0(0)	0(0)
	その他	8	0	19.01(19.01)	0(0)
	合計	9	0	20.698(20.698)	0(0)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

21111022

林 直子、鈴木 久美、酒井 郁子、梅田 恵：災害と健康：看護学テキストNiCE 成人看護学 成人看護学概論 改定第4版、南江堂、150-153、20220315、978-4-524-23073-0

21111023

酒井 明子、長田 恵子、三澤 寿美：避難所での看護活動：ナースンググラフィカ 看護の統合と実践③ 災害看護、メディカ出版、138-144、20220120、978-4-8404-7545-7

c. 編集・編集・監修

業績一覧

- (4) 和文：論文等
- a. 原著論文（審査有）
- b. 原著論文（審査無）
- c. 総説

- d. その他研究等実績（報告書を含む）

21111024 酒井 明子：「福井モデル」国内初の宿泊療養型施設，地方議会員，52(8)，33-40，202201

- e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

- (1) 国際学会
- a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等

- c. 一般講演（口演）

- d. 一般講演（ポスター）

- e. 一般講演

- f. その他

- (2) 国内学会（全国レベル）

- a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等

- c. 一般講演（口演）

- d. 一般講演（ポスター）

21111025 花房 八智代，朝田 和枝，河原 千都，野原 正美，米澤 美千子，酒井 彰久，酒井 明子：福祉避難所の現状と課題－A町福祉避難所の視察結果から－，日本災害看護学会第23回年次大会，20210904，一般社団法人日本災害看護学会 第23回年次大会講演集，23(1)，172，202109

- e. 一般講演

- f. その他

- (3) 国内学会（地方レベル）

- a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等

- c. 一般講演（口演）

- d. 一般講演（ポスター）

- e. 一般講演

- f. その他

- (4) その他の研究会・集会

- a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等

- c. 一般講演（口演）

- d. 一般講演（ポスター）

- e. 一般講演

- f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	看護師のACP支援の影響要因の構造の明確化および教育プログラム開発と効果の検証	橋本 容子	長谷川 智子，機見 智恵，四谷 淳子，小笠原 知枝	20200401-20240331	¥1,040,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	福井県	県内ホテルおよび旅館における災害時要配慮者受入れ調査	酒井 明子	20210806-20220331	¥1,560,000

(B) 奨学金附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本看護学教育学会	評議員	酒井 明子
日本放射線看護学会	評議員	酒井 明子
世界災害看護学会	諮問委員	酒井 明子
日本看護科学学会	一般会員	酒井 明子
日本看護学教育学会	一般会員	酒井 明子
日本救急看護学会	一般会員	酒井 明子
日本赤十字看護学会	一般会員	酒井 明子
日本災害看護学会	理事長	酒井 明子
日本看護研究学会	評議員	酒井 明子
日本災害医学会	評議員	酒井 明子
日本自然災害学会	一般会員	酒井 明子
日本心理学会	一般会員	酒井 明子
日本グループダイナミクス学会	一般会員	酒井 明子
日本クリティカルケア学会	一般会員	酒井 明子
日本手術看護学会	一般会員	酒井 明子
日本看護研究学会	一般会員	酒井 明子
北関東医学学会	一般会員	磯見 智恵
千葉看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本緩和医療学会	一般会員	磯見 智恵
日本がん看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本老年看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本糖尿病教育・看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護科学学会	一般会員	磯見 智恵
日本災害看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護医療学会	一般会員	繁田 里美
日本災害看護学会	一般会員	繁田 里美
日本緩和医療学会	一般会員	繁田 里美
日本がん看護学会	一般会員	繁田 里美
日本看護研究学会	一般会員	繁田 里美
福井県緩和医療研究会	幹事	繁田 里美
日本看護学教育学会	一般会員	繁田 里美
日本看護研究学会	一般会員	月田 佳寿美
日本がん看護学会	一般会員	月田 佳寿美
日本ケアリング学会	一般会員	月田 佳寿美
日本災害看護学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護科学学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護学教育学会	一般会員	清水 薫子
日本災害看護学会	一般会員	清水 薫子
日本災害看護学会	一般会員	酒井 彰久
日本災害看護学会	ネットワーク活動委員会委員	酒井 彰久
日本看護科学学会	一般会員	橋本 容子
日本エンドオブライフケア学会	一般会員	橋本 容子
日本生命倫理学会	一般会員	橋本 容子
日本看護技術学会	一般会員	橋本 容子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	橋本 容子
日本看護診断学会	一般会員	橋本 容子
日本がん看護学会	一般会員	橋本 容子
日本緩和医療学会	一般会員	橋本 容子

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
シンポジウム等	日本災害看護学会第23回年次大会	酒井 明子

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
日本看護科学学会誌	査読		酒井 明子	
日本災害医学会誌	編集	委員	酒井 明子	
日本災害看護学会誌	査読		酒井 明子	
日本看護学会	査読		酒井 彰久	

(E) その他